



北諫早小学校図書ボランティア

いっぱいあってな

本でつながる心とココロ
日常の中の 短いけれど
豊かな時間

子供たちはお話・本が大好き
楽しそうに瞳をキラキラさ
せてお話を聞いてくれる子
供たちを見ているとこちら
まで楽しくなります

図書ボランティアの「いっぱいあってな」です。
私たちは毎週月曜日の朝の「読書タイム」において、1年生～4年生の学級で絵本の読み語りをしています。

また、月に2回、第1と第3木曜日の昼休みには1年生から6年生まで誰でも来られる「お話の部屋」でも絵本の読み語りをしています。

皆さんはお家で絵本を読んであげていますか？

子どもは本から様々な影響を受けます。本と触れ合うことによって「言葉」を学び「感性」を磨き「表現力」を高め「想像力」を豊かにします。

読書の始まりは読み語りから…ということから、私たち「いっぱいあってな」は本の楽しさをたくさん伝えていきたいと思っています。

月1回の定例会ほか、図書室の壁面飾りなどの制作活動時に随時会員が集まり、楽しく活動しています。

子どもたちの笑顔に会えることをみんな喜び、“頑張ろう”という気持ちかわいてきます。

いっしょに図書ボランティアしませんか！
子どもたちのキラキラした瞳に会えますよ

